



平成 22 年 4 月 28 日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ  
(コード番号 8316)

## 平成 22 年 3 月期 配当予想及び連結業績予想の修正について

当社は、平成 21 年 11 月の中間決算発表時に公表した平成 22 年 3 月期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）における普通株式の配当予想を、下記のとおり修正することと致しました。

また、その前提となる平成 22 年 3 月期の連結業績予想につきましても下記のとおり修正致しますので、あわせてお知らせします。

記

### 1. 配当予想の修正（普通株式）

当社は銀行持株会社としての公共性に鑑み、健全経営確保の観点から当社グループ全体の内部留保の充実に留意しつつ、企業価値の持続的な向上を通じて、安定的且つ継続的に利益配分の増加を図ることを基本方針としております。

今般、上記方針の下、平成 21 年度連結決算において黒字転換し、業績予想（平成 21 年 11 月公表）対比増益となる見込みとなったこと等を踏まえまして、普通株式の期末配当金額を前回予想（平成 21 年 11 月公表）の 1 株当たり 45 円から 10 円増額し 55 円と致します。これにより第 2 四半期末配当 45 円と合わせた普通株式の年間配当金は 1 株当たり 100 円（前期比 10 円増配）となります。

基 準 日	1 株当たり配当金（円）		
	第 2 四半期末	期 末	年 間
前 回 予 想（平成21年11月） (A)	45	45	90
今 回 修 正 予 想 (B)	45	55	100
増 減 額 (B-A)	—	+ 10	+ 10
(ご参考) 前期実績（平成21年3月期）	70	20	90

- (注) 1. 上記の第 2 四半期末配当金は実績額。  
2. 平成21年 1 月 4 日付で普通株式 1 株につき 100 株の株式分割を実施しており、当該株式分割が平成21年 3 月期首に行われたと仮定した場合の普通株式 1 株当たり配当金を記載しております。

なお、第 1 回第六種優先株式の配当予想に修正はありません。

## 2. 連結業績予想の修正

子会社である三井住友銀行における与信関係費用の減少及び業務純益の増加を主因として、平成22年3月期連結業績予想を以下のとおり修正致します。

(金額単位 億円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回予想 (平成21年11月) (A)	31,000	4,900	2,200
今回修正予想 (B)	31,000	5,600	2,700
増減額 (B-A)	—	+ 700	+ 500
増減率 (%)	—	+ 14.3	+ 22.7
(ご参考) 前期実績 (平成21年3月期)	35,528	453	△ 3,735

(※) 当社単体の業績予想に修正はありません。

(ご参考) 三井住友銀行の単体業績予想 (平成22年3月期)

(金額単位 億円)

	業務純益 (一般貸倒引当前)	経常利益	当期純利益	与信関係費用
前回予想 (平成21年11月) (A)	7,500	3,300	2,000	△ 3,400
今回修正予想 (B)	7,700	4,600	3,100	△ 2,600
増減額 (B-A)	+ 200	+ 1,300	+ 1,100	+ 800
(ご参考) 前期実績 (平成21年3月期)	8,234	361	△ 3,011	△ 5,501

以 上

本資料に記載された予想は、本日現在において判明している情報を前提として作成されたものであります。実際の配当及び業績は、確定時点まで、今後の様々な要因によって予想対比変化する可能性があることにご留意ください。